



第178号

中之条自治会

令和四年 後半報告

中之条自治会長 高橋義幸

年の瀬も押し迫り、お忙しい毎日をお過ごしのことと思います。自治会員の皆様には、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

日頃は、自治会活動に御理解御協力いただき、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年暮れに治まりつつあった新型コロナ感染も、年が改まった一月には「第六波」の感染の波が押し寄せ、令和四年度の自治会運営にも暗雲が差し込みましたが、感染対策を十分に行い可能な限り事務事業を進めてまいりました。

しかしながら、八月には「第七波」の強烈な感染爆発が発生し、楽しみにしていた「ふるさと夏祭り」や市民祭り「上田わっしょい」への参加は、残念ながら断念せざるを得ませんでした。

更に、政府の「社会経済活動の維持と感染拡大防止の両

立」が打ち出される中、十月からは徐々に感染増加が続き、十一月には「第八波」に突入し、県内「医療非常事態宣言」が発出される事態となり、今年もコロナに振り回された一年となつてしまいました。

このような状況下で「令和五年度自治会新年総会」を公民館で通常開催することは断念せざるを得ず、昨年に続き「書面決議」での総会開催の選択をさせていただきました。自治会員の皆様には、諸般の事情をお汲み取りいただき、御理解いただけますようお願い申し上げます。

一方、そのような状況下でありましたが、感染対策をしながらの毎月の協議会の開催や、春秋の環境整備の実施、また、四月に行われた生島足高神社御柱大祭への参加、九月には消防団第六分団員が大勢参加される中、自治会防災訓練を城南公園で実施する等、日常活動を取り戻す状況も生

まれてきております。

一・市への要望事項について
市への要望事項につきましては、七月までに各ブロックから出された要望事項の取り纏め・現地確認を行うと共に、前年度未実施の要望箇所の摺合せを行い、八月に市に要望書を提出いたしました。

当初の要望箇所は、十九項目の要望でしたが、その後、七項目の追加要望を提出し、最終的には二十六項目に及ぶ要望となりました。

今年度実施された土木事業については、長野トヨベツト北側からしいのみ園に抜ける市道の改良工事、第六ブロック鯉座川沿いの市道改良工事が終了し、今後南小の通学路として「グリーンベルト」の設置が予定されています。

その他カーブミラーの新設及び補修各一件も竣工を確認いたしました。

また、来年度要望箇所の現地確認を十月初旬に実施し、新年度に向け予算獲得など強く要請を致しました。

二・敬老会について

ここ二年開催ができていなかった敬老会は、ぎりぎりまで感染状況等開催の可能性を模索致しましたが、最終的に今年も通常開催は断念することとなりました。

今年度の七十五歳以上の対象者は二八一名で、全員に実用的なお祝いの記念品をお届けいたしました。

三・防犯灯について

今年度は、市の助成金対象の第三・第六ブロックの二基の新設と、第八ブロックの改修を一基実施いたしました。

中之条御所商工振興会の解散に伴い、管理移管の申し出があり、管理移管の「裝飾灯」については、十二月一日付で「覚書締結」を実施し、今後の電気代や施設の管理等を自治会が行っていくことになりました。なお、移管に伴い、商工振興会から一基五万円づつ合計三百三十万円の納入がありましたので、将来的な施設の維持管理費として特別会計に繰り入れました。

四・精穀所跡地について

精穀所取り壊しに伴う跡地について、自治会の駐車場として利用していくため、精算組合と十一月十九日に「覚書締結」を行いました。

当該土地は、自治会が上田市に寄付したうえで、「念書」を取り交わし、無償で精穀所として使用してきたもので、今回の覚書締結に合わせ、自治会の駐車場としての利用継続について、上田市と改めて「念書」の取り交わしを行いました。

今後は、自治会や公民館等の活動に十二分に活用していただきたいと思います。

五・防災備品の整備について

今年三月作成された城下地区防犯防災協議会の「城下地区防災計画」において、自治

会としての防災用備蓄資器材が他自治会に比べ相当数不足していることが明らかとなりました。

自治会としては、現在、発電機や消火器、AEDや除雪機など個々に取得整備されてきてはおりますが、保管場所も分散しており緊急時の対応には難がありました。

そこで今回、精穀所跡地駐車場北側農業協議会所有の倉庫に、一括集積整頓を行いました。

今後、市の助成制度を活用しながら、年次計画で徐々に備品や機器を整えて行きたいと考えています。

六・太陽光発電施設整備に伴う協定の締結について

計画の発覚から七年にわたる城下地区の大きな課題でありました「諏訪形太陽光発電事業」ですが、昨年の熱海市の土石流災害などが発生する中、施工業者と地元関係者間で精力的に折衝が行われて参りましたが、十月十六日地元九自治会と事業主及び管理責任者との協定が締結されました。

今後、二十年間協定に基づく管理運営を行うことになりました。

最後になりましたが、今年もコロナに翻弄された一年となりましたが、区民の皆様が健康で穏やかに新年を迎えられますようお祈り申し上げます。

自治会・農業協議会

令和五年度新役員紹介

中之条の自治会長選挙が令和四年十二月四日(日)に行われ、令和五年度の自治会長に第五ブロックの中澤伸夫氏が選出されました。

農業協議会長には、十二月十一日(日)第二ブロックの尾崎政司氏が選出されました。

自治会長 中澤 伸夫 (敬称略)

副自治会長 武石 一幸 (第五ブロック)

会計 田中 良和 (第三ブロック)

総務部長 小松 隆明 (第二ブロック)

各ブロックから選出された自治会役員は次の通りです。(敬称略)

- 第一 田上 泰
- 第二 土田 豊
- 第三 佐藤 誠
- 第四 羽田 真也
- 第五 野沢 千代
- 第六 橋詰 善紀
- 第七 横山 猛
- 第八 田中 悦喜

副ブロック長

- 第一 片町 守康
- 第二 高橋 隆太
- 第三 高橋 良人
- 第四 塚田 勝三
- 第五 桑原 龍男
- 第六 山田 晃一
- 第七 田中 孝宏
- 第八 山岸 一彦

特別協議員

- 田中 裕 (第三ブロック)

令和五年度の農業協議会役員は次のとおりです。

農業協議会長 尾崎 政司 (敬称略)

副会長 中澤 伸夫 (柳堂)

会計 西沢 俊郎 (官方)

新役員の皆様には大変ご苦勞様です。一年間よろしくお願ひします。

また、自治会員の皆さん委は、コロナ禍で窮屈な日々が続いておりますが、こんな時だからこそ、自治会活動への御協力をよろしくお願ひします。

地域の皆様と共に

民生児童委員 藤松 則子

「今日はどんな話が聞けるかしら。」

「花壇にはどんな花が咲いているかなあ。」

などと考えながら、民生委員として家庭訪問をしています。心配な事や困っている事がなにか確認しながら、皆さんの表情を見たり、言葉を交わしたりしてお元気な様子が伝わ

ってくる、私まで気持ちが明るくなります。その後話題は、花壇に咲く花へと自然に移ります。行く度に咲く花が変わり、私の目を楽しませてくれますが、その陰には草取り、花がら摘み、肥料やりなど毎日花と対話しながら心を配っている様子が伝わってきます。

な活動です。教室がわからず困っていると、「おばちゃんこの教室へ行きたいの？連れてってあげるよ。」と声をかけてくれました。こうした会話が日常生活の中でやり取りされることが、地域のつながりを深めると感じました。

人生の先輩方からお聴きする話や活動の様子は、自分を成長させてくれると思えば、民生委員としての活動を続けていきます。

青少年育成推進指導員より

吉池 英之

今年度の活動は、去る7月6日(水)午後7時より城南公民館におきまして、「令和4年度第1回城南地区青少年育成市民会議」が開催されました。特定非営利活動法人うえだミックススポーツクラブ 理事長 荒川玲子さんを迎え、「地域×スポーツで子どもの未来を考える」チャリーディングチーム上田エンジェルス

の活動は、去る7月6日(水)午後7時より城南公民館におきまして、「令和4年度第1回城南地区青少年育成市民会議」が開催されました。特定非営利活動法人うえだミックススポーツクラブ 理事長 荒川玲子さんを迎え、「地域×スポーツで子どもの未来を考える」チャリーディングチーム上田エンジェルスの活動

を通して」と題して講演が行われました。荒川玲子さん率いるチャリーディングチーム「上田エンジェルス」は、2019年5月アメリカのフロリダで行われたチャリーディングの世界大会において世界第2位に輝いた事は皆様の記憶に新しいのではないかと思います。講演では、同チームが結成された背景。日々成長して行く子ども達の取り組み姿や考え。全国大会出場からアメリカフロリダでの世界大会までの遠征費を支えた地元各企業や団体の支援や協力について講演されました。スポーツが子どもの健全な育成に重要な要素。また、地域や各企業・団体の支援がいかに必要かを話されており、今後スポーツが地域コミュニティの核としての役割を担って行くとの事でした。

中之条公民館 令和四年度下期活動報告

公民館長 田中 清志

師走を迎え、なにかと気ぜわしい毎日ですが、区民の皆様には、ご健勝のことと存じます。

また、日頃は公民館活動にご協力いただきました誠にありがとうございます。

今年後半も新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、計画したほとんどの行事を中止せざるを得ない事となり、大変申し訳なく残念であります。

さて、次に当初に計画した行事の実施状況をご報告いたします。
※十一月執筆時点

一、自治会内行事等

- ①八月 夏祭り 中止
- ②九月 敬老会 中止
- ・中之条ぶらぶら
- ③十月 しいのみ園 中止
- ウオーキング 中止
- 合同文化祭 中止
- ④十一月
- ・人権同和教育懇談会
- ・各部活動発表会 中止
- ※報告のみ資料にて
- ・ベタンク大会 中止
- ⑤十二月
- ・親子しめ縄教室 中止
- ⑥運営委員会 八月～実施 (九月は中止)
- ・公民館五役会は毎月実施

二、城南公民館主催行事等

- ①八月 分館三役合同会議
- ②十月 城南地区運動会 中止
- ③十一月
- ・城南地区文化祭 (大正琴部参加)
- ・青少年育成推進指導員会議
- ・城南地区子どもわいわい会議
- ④十二月(予定)
- ・人権を考える集い
- ・分館五役員会議

これから年末に向けてインフルエンザ流行とコロナ新規感染拡大が懸念される中、安心して行動するに至らない状況かと思えます。

今日までコロナ禍の中、区民皆様の交流の場としての公民館活動を可能な限り計画・実施を目指して活動して参りました。自治会協議会を始めとして事業実施にご尽力頂いた皆様ほか、公民館役員、運営委員の皆様には実施に向けた協議にご参加頂きました誠にありがとうございます。更に、公民館活動にご理解ご協力を頂いた区民の皆様重ねて御礼申し上げます。



城南文化祭に参加(大正琴)



人権同和教育懇談会の様子



花火をみのり保育園に寄贈

城南公民館より

館長 滝澤 宗雄

日頃、城南公民館の活動に御理解と御協力を賜り、厚く感謝申し上げます。

さて、本年も城南公民館は新型コロナウイルス感染症の影響を受け、通常の活動を行うことが困難な一年となりました。

こうした中、最も大きな行事である城南地区運動会につきまして、各自自治会の中で協議をいただき、運動会に替わる新しい大会の開催に向け、今後検討していくこととなりました。

一方で、十分な感染対策を講じた事業は実施が可能となったことから、三年振りに城南地区文化祭を開催しました。舞台発表では、中之条公民館で活動しているカトレアさんも一員である団体の皆様に見事な大正琴の演奏を披露していただきました。

観客の皆様から大きな拍手が送られる光景は、久しくありませんでした。

来年こそは、こうした感動が戻る年になればと願っております。

最後となりますが、城南地区分館長会長として、一年間御足労いただきました田中分館長様に御礼を申し上げますとともに、これからも中之条自治会の皆様には、お世話になります。よろしくお願いいたします。

南小学校だより

南小学校長 山邊 久史

今年度もコロナ禍ではありますが、学校では子どもたちの学びを止めないで、できる限りの工夫をしながら、教育活動を進めています。

六月十七日の音楽会は、感染状況を考え、学年ごとの発表で保護者の皆様にはその都度入れ替えていただき、実施しました。九月三〇日の運動会は、保護者の皆様には前半後半に分けて参観していただきましたが、全校がそろってグラウンドに出て互いの競技を見合うことができました。

ここ2年間宿泊ができなかった5年生の高原学習は十月上旬に一泊二日で実施でき、烏帽子登山、飯ごう炊さん、キャンプファイヤーなど楽しい思い出ができました。6年生の修学旅行は、十一月上旬に静岡方面へ予定通り行くことができました。1日目は製菓工場見学、久能山、三保の松原、水族館見学、2日目は、海での釣りの体験、クルージング、ミカン狩りなど充実した活動ができました。

こうした活動を通して、子どもたちの学びが広がり、経験値が高くなり、成長へつながっていきます。コロナの影響で、まだまだ苦しい学校生活ですが、引き続き精一杯取り組んでまいります。

防災訓練の様子

中之条総務部長 腰原 広道

「火事だ！」「119番」
 「消火器、消火栓！」
 「消火栓はどこだ？」
 「消火栓って、どうやるの？」
 そうこうしている間にも、火の手は大きくなっています。

「いざ」という時のために、日頃から準備と訓練が大切なことを皆で学んだ防災訓練でした。

9月初めの日曜日、中之条児童公園で、協議会役員で防災訓練を行いました。

第六分団から十三人の団員の皆さんに指導に駆け付けていただき、消火器の使い方や地下式消火栓の開け方、ホースの繋ぎ方から放水まで、実際に水を出しての訓練を行いました。

皆さんはご自宅の最寄りの消火栓がどこにあるか確認されていますか？

我が家は大丈夫！と書いていても絶対はありません。今一度、寒さが本格化する前にご確認ください。近くに消火栓がなければ、消火器の準備だけでも確認していただければと思います。

さて、災害は火災ばかりでなく、地震や水害、大雪などの災害では、自治会だけでは

対応が困難な場合もあります。先頃、城下まちづくり未来会議の防犯防災協議会が「城下地区防災計画」を作成し、その概要版を各戸に配布されたところですが、地域の協力により減災、防災に努めていきたいと思います。

ところで、今回の防災訓練で大いに力を発揮してくれた第六分団、一緒に活動する仲間を募集中です。写真のように地域を守る活動に興味があれば、是非、城下地区防災センターの第六分団詰所を覗いてみてください。

「？防災センターをご存じない！」朝日ヶ丘の信号の西側、セブンイレブンさんの東隣りが「城下防災センター」です。



ソフトボールクラブ

部長 石崎 広志

中之条ソフトボールクラブの活動に、平素より御理解、御協力ありがとうございます。

さて、活動報告ですがコロナ禍ということもあり、休日に開催された大会には人数がそろわず参加する事ができませんでした。城下ナイターリーグでは、5勝1敗で中断され暫定1位になりました。

部員7名が参加しているオールド城下実年（50歳以上）で県大会準優勝する事ができ、コロナがおちついた7月に福島県で開催された北信越大会に出場し、とても楽しい思い出になりました。

毎回書かせていただいておりますが、部員登録は21名（中之条でない人4名含む）おりますが、ナイターに出れない人、休日に出れない人がいて毎回ギリギリの人数で試合をしている状態です。部員の多くは試合のない日は、家族サービスをいっぱいしています。（たぶん）ですので、奥様方には入部に迷っている旦那様がいらっしゃったら是非背中を押してあげてください。最後になりましたが、来年こそコロナが収束して、楽しく生活できます様願いながら活動報告とさせていただきます。

花と緑の会

西澤 和也

今年度も新型コロナウイルスの感染防止の為、講習会、親睦旅行、そして5月の球技大会、8月のふるさと夏祭り等、年間の計画がほとんど中止になりました。活動報告の依頼がありました。花と緑の会も一回も講習会を実施できませんでした。12月の中旬頃までには鉢物のお正月飾りの講習会を実施する予定でしたが、テレビ、新聞報道によると、県内新規感染者数は人口十万人当たり全国で3番に多いとのこと。

樹木の基礎知識について、昨年に続いて述べたいと思います。植木類は植えて1年間、肥料は厳禁です。根をさらけ肥えあたりします。根をバラの木草花は別です。アリの退治には殺虫剤（スミチオン）を穴に薬を流すか、又は熱湯を流すと効果的です。アリが発生するとアブラ虫を寄せつけて幹が黒くなりネバネバする事があります。そんな時は、洗剤を水にとかして、タオルに染みこませて幹、葉を数回こすると効果的です。来年こそはコロナウイルスが治まり、花と緑に触れ活気を取りもどしたいと思えます。

カラオケクラブ

足立 敏男

カラオケクラブは現在三名で毎月第二と第四火曜日の午後一時半より三時までCDを先生にして練習しています。歌の内容は男歌と女歌に分けて一曲を二回ずつ歌い覚えていきます。今年も昨年に続いてコロナの影響がある中で私共はコロナ対策をバッチリやって毎月しっかり練習してきました。そして本来カラオケクラブも公民館の順運営委員として年間行事に関わるわけですがコロナのレベルが下がらぬ事でお休みになりほとんど手伝い無しで来ています。部内の行事としては年数回の食事会と市内五団体で構成する上田歌謡グループに参加してまして年間五回ほどの合同歌会がありますがこちらもコロナで中止でしたが、忘年会だけでも「やりたい！」になり、十一月二十九日にやることになりました。いったい何時になったらコロナは終わるのでしょかね。

ところで吾がカラオケクラブは今、人手不足に落入何とも寂しい人数にて推移しています。以前より自治会の皆様へは絶大なる入会のお願いをしまいでません、このままだと近い将来「終末医療の領域」に突入します。何とか中之条の皆様方の入会を節にお願いいたします。

中之条囲碁クラブ

部長 山岸 丈貢

囲碁クラブは、毎週土曜日、公民館で10時~15時迄開催しています。途中の入退室は自由なので、対戦相手を変えながら自分の都合に合わせて、気軽に参加しています。

コロナ禍の中で、東信地区の囲碁大会、当クラブの囲碁大会、懇親会等は昨年に引き続き中止されましたが、毎回5名ほどが時間のたつのも忘れて楽しんでいきます。

一局の対局時間は、一時間程度です。相手の大石を必死に取ろうと次の一手に集中して、逆に自分の石が取られてしまったりしながら、対局時間はあつという間に過ぎてしまいます。局後には、悪い手や悪い手等を解説して頂くこともあり、棋力向上に役立っています。

囲碁は、簡単なルールで、年齢・性別を問わず一生涯楽しむことができます。先日もプロ棋戦で、杉内八段(95歳)が甲田四段(46歳)に勝っていました。また、初心者でも有段者とハンディを付けて対等に対局できることも大きな魅力です。更に、一人の時でもわずかな時間があれば、詰碁等で囲碁を十分楽しむことが可能です。

囲碁を始めてみたい方は、クラブ代表の山岸(☎24-4198)までご連絡をお願いします。

童謡唱歌を愛する会

も〜いい会

西沢 初子

「きょうよう」と
「きょうい」との大切さ
シニア向けの言葉が、載っている本と出合いました。
「きょうよう」は、「教養」と、「今日、用」の意味で、「きょうい」は、「教育」と、「今日、行く」の意味があるとの事です。

今年もコロナ禍の為、歌の練習日を遅らせて開始しました。歌を指導して下さい、古見先生と久しぶりにお会いし、「皆さん、いいお顔ですね。」と言っていただき、思わずクツスとして、迎りを見回してしまいました。

古見先生が、言って下さった言葉を考えてみますと、巢ごもり生活から、抜け出して「今日は、も〜いい会の用がある」「今日は、公民館へ行く日だ」、そして皆んなに会えるうれしさや、歌う喜びのワクワク感が、良い表情となつて先生の目に、映つたのではないかと思いました。

今まで当り前の様に、公民館に出入りをしていましたが、実は、とでもありがたい事だと、コロナ禍の中で痛感しました。皆さんも、用事を作り公民館へ出向いてみませんか。入会をお待ちしております。

大正琴クラブカトレア

布施 恵美

大正琴カトレアは、山岸先生のご指導のもと、毎月第二と第四水曜日の午後一時三十分から二時間練習をしています。平均年齢は七十八歳ですが、気が若く、やる気満々の皆様です。

コロナウイルス禍で、施設訪問や、又中之条公民館での発表会は中止になってしまいました。十一月六日の城南公民館文化祭で「高原列車は行く」を引く予定ですが、コロナがレベル4になったら中止なので中止にならないことを願います。又十一月二十三日久平交流センターで、琴伝流東信州琴の会に出演予定です。弾く曲は「高原列車は行く」と「珍鳥物語」の二曲です。

余談ですが、この琴の会にNHKや他局で活躍されている琴の演奏者、大阪芸大在学中の増田心馬さんが、大阪からきて実際に演奏されるとの事で楽しみにしています。

さて、大正琴は、鍵盤に数字が書いてあり、誰でも練習すれば弾くことができます。又頭と指の体操になります。先生が解りやすく指導して下さい、弾けるようになります。楽しいです。見学は随時行っております。練習用の琴も用意してあります。気軽にどうぞ。

中之条バックアップクラブ

塚田 吉和

「地域のつながりは今どこへ」
マスクにすっかり慣れてしまった今日この頃。一時期の危機感も薄れ、何をどうしたら良いのかもさっぱり分からない今日この頃。

この3年間で地域の人間関係も、きれいさっぱりリセットされてしまったような気分です。秋に毎年行われていた地域の運動会では、老若男女が声を張り上げ選手を応援し、その結果に一喜一憂した懐かしい光景がよみがえります。一緒に遊んだ子供たちが大きくなっても、道ですれちがえばペコリと挨拶してくれた温かな記憶が地域から消えまじた。

公民館でワイワイ言いながら役員のお姉さん方と作った豚汁の材料が運動会当日、地域の皆さんの胃袋に収まるのを眺めるのも楽しみの一つでした。中之条は賑やかでした。いつの間にか当たり前になつてしまった人と人との「距離」をこれからどう埋めていけば良いのか悩みます。誰に遠慮もなく大声で笑いあえる日が早く来ますようにと、祈るような気持ちの毎日です。地域のつながりが担う役割は計り知れないほど大きいのです。

自治会費納入状況等のお知らせ

中之条自治会 会計 山田 晃一

日頃より、自治会費の納入及び各種寄付金への御協力をいただき、御礼申し上げます。
以下のとおり、上半期の状況をお知らせいたします。

(1)一般会計予算

・一般会計の収入及び支出の総額は、15,968,144円です。

①自治会費納入状況 (令和4年11月20日現在)

	世帯数	事業所数	金額 (円)
第1ブロック	108	0	794,700
第2ブロック	153	7	1,135,900
第3ブロック	193	9	1,316,500
第4ブロック	83	7	699,100
第5ブロック	188	2	1,266,600
第6ブロック	169	0	1,259,925
第7ブロック	136	4	943,875
第8ブロック	203	1	1,064,500
※会計担当アパート	—	—	1,064,618
合計	1,233	30	9,545,718

項目	金額 (円)
自治会活動保険	151,200
城下自治連	40,000
城下安協	270,000
消防協力費	900,000
緑の募金	35,000
公民館活動費	1,700,000
共同募金 (赤い羽根)	500,000
ふれあい協議会	100,000
社会福祉協議会	450,000
複十字シール募金	9,000
六ヶ村堰土地改良区 協力金	31,600
敬老会	記念品配布

※納入金額合計には、会計担当アパート分も含まれます。

(2)中之条文化財保存基金 現在高

・前年度繰越金929,117円+今年度寄付金172,500円=1,101,621円

(3)わっしょい会計 現在高

・上田わっしょい (7月30日開催) に参加しないため、寄付金の依頼は、行っていません。

・前年度繰越金157,817円+今年度寄付金0円

おくやみ

今年一年間、次の方々が、
お亡くなりになりました。

一月	第一ブロック 吉田けさ子さん 第二ブロック 片山 貞子さん 第三ブロック 瀧沢 三榮さん
二月	第七ブロック 上條 隆男さん 第八ブロック 桑野 秋雄さん 第七ブロック 徳武 安夫さん
三月	第五ブロック 中澤 典子さん 第七ブロック 田中 兵作さん
四月	第一ブロック 北沢美津子さん
五月	第七ブロック 小林 敦子さん 第四ブロック 田中 好子さん
六月	第四ブロック 塚田 篤次さん
七月	第四ブロック 松本シヅエさん 第四ブロック 石巻 保男さん 第四ブロック 長坂 一夫さん 第二ブロック 松崎 キヌさん 第一ブロック 池田 光圀さん
八月	第二ブロック 小林 光江さん 第三ブロック 中澤 和子さん
九月	第四ブロック 竹内 和男さん 第八ブロック 山田 博義さん 第一ブロック 横林 浩之さん 第五ブロック 宮澤 万喜さん
十月	第二ブロック 古平 邦男さん
十一月	
十二月	

慎んで冥福をお祈りいたします。(合掌)
令和四年十二月一日現在

編集後記

今年一年、千曲藻の編集に携わり、地域の変化を肌で感
じることができました。この
地域に住み、良く解っている
つもりでいても、目に入らず、
過ぎたことは思い出せないこ
とも多いですね。精穀所が建
っていたこと、念仏堂があっ
たこと、住宅が増える一方
でいろいろなところが変化し
ていました。

行く年を顧みて、新しい年
の地域の在り方を皆さんで共
有していけるといいですね。

編集委員

手塚 孝	三ツ井直人
大竹 勝	宮澤 寛子
河合健太郎	京田 陽子
腰原 広道	

新年総会は書面表決で
令和5年度の新年総会は、
一月八日に中之条公会堂大広
間にて開催を予定しておりま
したが、新型コロナウイルスの
再拡大の状況から、昨年引
き続き書面により表決とさせ
ていただきます。自治会員の
皆様は、表決書を班長さん経
由で提出いただくようお願い
します。